

湯沢北中学校3年生が企画した「前森公園活性化プロジェクト」



写真左から
藤田諒太さん、大野秀徳さん、高久健登さん、小川莉空さん

前森公園に遊具を追加する!! ~前森公園大改造~

小さい子が外で楽しく遊べる公園がないため、前森公園に遊具を追加する!

予算 **474万6400円**

ブランコ、雲梯、シーソー、ジャングルジム、自動販売機など



メリット

- ・外で遊ぶ人が増え、人と活気があふれる
- ・家族との時間が増え、家族仲が深まる



デメリット

- ・公園を使ったイベントがやりにくなる
- ・駐車場が一杯になってしまう

前森公園にキャンプ場を作る!!

観光したり遊んだりする場所が少ないので、前森公園にキャンプ場を作る!

予算 **300万円**

児童館があった場所に管理棟を建てる、食材など特産品を販売など



メリット

- ・家族でキャンプに来ることで観光客が増える



デメリット

- ・冬場の集客が見込めない(冬場の営業はしない)。

写真左から
浪合侑平さん、川村史人さん、佐々木美波さん、松田透弥さん



サバイバルゲームで公園を活発に

体を動かせる娯楽として、前森公園にサバイバルゲームフィールドを作る!

予算 **100~200万円**

森林の整備にかかる費用、エアガンなどの機材の購入など



メリット

- ・近隣からも遠方からも若い人が集まる



デメリット

- ・渋滞や騒音のトラブル
- ・定期的に機材のメンテナンスが必要

キッチンカーで若者の集まる場を

若者が集まる場所が少ないので、キッチンカーを間借りして食を簡単に提供!

予算 **キッチンカーや移動販売車を市で購入**

通常は初期費用200~500万円かかるが、間借り営業だと約50万円ほどにコストを抑えて営業開始できる



メリット

- ・従業員数が少なくても、営業できる
- ・移動スーパーとしても利用可能



デメリット

- ・売上げの何割かを市に提供
- ・従業員の確保

写真左から
藤原優菜さん、伊藤菜子さん、佐藤ちひろさん、佐々木温和さん(当日欠席)



佐藤市長から

中学生の皆さんの新しく柔軟な発想や、率直な思いを聞くことができた大変貴重な時間でした。いただいた提案をしっかり受け止め、市政発展に努めてまいります。

パネリストを務めた皆さん(写真左から、学校運営協議会 古関雄大会長、ゆざわ-Biz 藤田敬太センター長、小林真央さん、菊地陽愛さん、佐藤市長、渡部紗亜弥さん、若井川雄心さん、柴田奏翔さん)



ゆざわのまち・ひと・しごと
おらがまち

10月31日、湯沢北中学校で「市長と語る会」が開催され、「人が楽しめる場所をどう作っていくか」をテーマに、市長、同校生徒代表、学校運営協議会員などがパネルディスカッションを行いました。

これは、湯沢北中学校が行っている「湯沢市の未来を考える学習」の一環で、昨年度から開催しているもの。生徒たちは、湯沢市が将来にわたって安心して暮らせる魅力的な街であるための対策について提言し、真剣に意見交換を行いました。

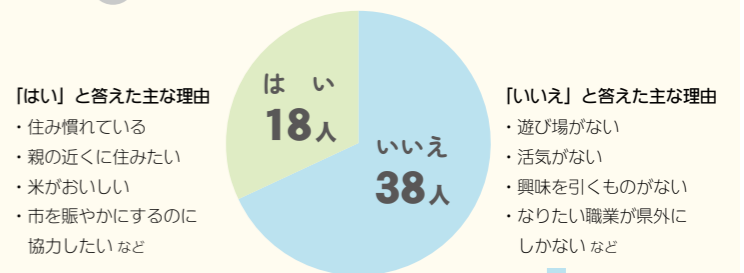
湯沢北中学校3年生

令和5年度

市長と語る会

~これからの湯沢市について語り合う~

Q あなたは将来、湯沢市に住みたいと思いますか?



生徒たちは、3年生を対象に右記の事前アンケートを実施し、その結果から「人が楽しめる場所をどう作っていくか」を湯沢市の課題として捉え、「前森公園活性化プロジェクト」を立案。必要な予算も算出し、さまざまな企画を市長へ提言しました。

Q 今後、湯沢市がもっともっと住みやすくなるにはどんなことが必要だと思いますか?

- ・店を増やす
- ・歩いて行ける距離に遊び場
- ・イベントを増やす
- ・全世代に配慮のある町にする など

Q 今後、湯沢市がどうなれば湯沢市に住みたいと思うようになりますか?

- ・学生が楽しめる施設
- ・外から人が入ってくるようになれば
- ・子育てに便利な施設
- ・人が集う場所がもっとあれば など

